# めいはん

平成２５年４月　No. 92

平成２５年４月

明範荘特別養護老人ホーム施設長の交代について

| | | |
|---|---|---|
| ３月３１日 | 退任 | 小澤清澄 |
| ４月　１日 | 新任 | 河井　博 |

---

ごあいさつ

このたび、小澤荘長の後任として、４月１日より荘長として着任しました河井と申します。これまでは高齢者福祉行政に携わってまいりましたが、施設管理運営という職務を担当させていただくこととなり、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

はなはだ微力ではございますが、明範荘の運営理念をもとにご利用者様、ご家族様はじめご関係の皆様方の満足を得る施設運営に精一杯努めさせていただき、地域福祉の増進に資する所存でございますので、前任者同様皆様方のあたたかいご指導、ご協力をいただきますよう心よりお願い申し上げます。

平成 25 年４月

明範荘特別養護老人ホーム

荘長　　河井　博

---

小澤清澄氏は、名古屋市を退職後、当荘の養護老人ホーム荘長として着任後、約１５年にわたり、明範荘でご活躍いただきました。

名古屋市入庁以来ほぼ福祉関係の仕事に携わり、明範荘在職中は愛知県老人福祉施設協議会副会長や愛知県社会福祉協議会理事などを歴任され、たいへん長きにわたり福祉の増進に寄与されております。

今後のご活躍、ご健勝をお祈りいたします。

また新たな施設長を迎え、地域の未来を見据えた運営を行ってまいりますので、これからも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

# お花見

4/1 気候も良く、お花見日和♪特養の皆様と、まずは愛西市江西町の桜並木へ。満開の桜に「わーきれい！！」と歓声が上がりました。まだまだもっとみたいわ、との声にお応えして津島市天王川公園までドライブ。桜のトンネルにまたまた感動し、素敵なドライブツアーとなりました。

---

4/4 養護の皆様は、平和の桜並木に出かけました。
どこまでも続くような桜が、満開で
「今日来れてラッキーだった～！」
「ホントにいいところだったわ～」
という感想や、
「団子がおいしかった～」
「焼きそばも食べたかった～」
花より団子というけれど、花も団子も両方好評でした！！

# 慰問

お世話になっている施設長の方々が慰問にきて下さいました！！

特別養護老人ホーム　岩倉　一期一会荘　鈴木施設長の迫力ある和太鼓。。。テンポのいい掛け声に合わせて南京玉簾を披露してくださいました。いろんな形に変化し、歓声があがっておりました。

そして、特別養護老人ホーム　あいふるの里　長野施設長。あっ、トム・クルゾーさんの登場です！ハトのわらちゃんも一緒💗簡単なものから、なぜ？とはてなマークが出るものまでマジックショーをしていただきました 。

なかでも一番驚いたのがペットボトルにサインしたカードが入ってしまうマジック！！みなさんとても驚いていました。楽しい時間をありがとうございました。

---

# はなまつり

4/8 お釈迦様の誕生を祝い、花祭りを行いました。たくさんの方が参られ、１年ぶりの甘茶に、「おいしいわ～」との声がきかれました。でも、茶葉を煮出すだけであの甘さが出るなんてやっぱり不思議です。

# ひなまつり演芸会

今年もひな祭り演芸会おこないました～！まずは、デイスタッフによる「麦畑」。気合いの入った踊りで、舞台上の動きをみていると、普段の仕事の力関係が垣間見えるような…動きでした。

グループホームスタッフは手品を披露。たくさんのネタを披露し、最後にはオチもあり盛り上がりました。

調理は、リンゴの早むき競争！

明範荘の調理員の実力を見せつけるかとおもいきや、なんと調理を抑えてデイの日比さんが優勝！！

優勝商品は、むいたリンゴ３個！！

特養は、仮装による風船割り競争などなど。新人さん中心に体を張った企画でしたが、ややウケだったため、次回に期待しましょう！

最後に養護利用者様とスタッフ共同で、「ひな祭り」と題し、歌と楽器を組み合わせ、舞台の上に大きなひな段が現れました。堀田さんのトークがとっても面白かったです。

藤吉さんの、ジャンボお雛様も大変迫力がありました。

「ちぎり絵の雛段飾り」
★デイサービス★
かなり大きな作品で、ちぎり絵を貼るのも大変だったでしょうね。ちぎりの着物の色がまたいい味がでています。

「赤鬼？青鬼？」
★デイサービス★
花紙を使った頭や斬新な色使いが評価され、優秀作品に選ばれました。

# 作品展

3/5 のひなまつり演芸会の場にて、作品展を開催しました。それぞれの部署・ユニットで作品作りに取り組んだり、職員の趣味の作品なども同時に展示しました。

「ひな段飾り」
★C ブロック★
すだれを使い、まわりもきれいに仕上げられています。とてもかわいらしい作品です。折り紙もきれいですね。

「静寂な岬に生えた松竹梅」
★デイ職員・早川さん★
趣味の盆栽作品を披露していただきました。正月用の作品を作り直してくださいましたが、ボスに鶴亀を却下されたため、あわてて灯台をつくってきたそうです。。。

「みんなの家」
★A ブロック★
明範荘を書いた、とてもかわいらしい作品です。色遣いがとてもポップです。桜や木の所は貼り絵になっていて、パンチでくりぬかれた丸い紙が細かく貼られてより作品に深みが出ています。他にクレヨン・水彩・色鉛筆とさまざまに使い分けられていて、とてもおもしろく仕上がっています。玄関を入ったところに展示してありますのでご覧ください。

おひなさま。
★ひまわりユニット★
とても丁寧に作りこまれていて、素晴らしい作品です。バランスのとれた立体感はどうやって考えたんだろうと感心するほどです。お雛様の扇もとてもきれいで立派です。

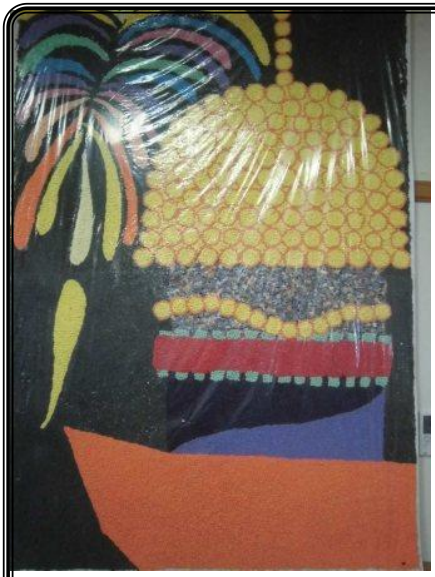
「桜の木」
★Bブロック★
利用者様・スタッフの手形を集めて作った作品です。全体的にも色の濃淡があってきれいに桜が咲きました。これから訪れる春にぴったりの作品でした。

# 最優秀賞受賞作品

**個人の部最優秀賞→**

**団体の部最優秀賞↓**

すまし顔ができぬ、おだいり様とおひな様
★堀清川・早井（コスモスユニット）★
ユニットの中のダイニングの棚の一マス。そこにぴったりと収まるおだいり様とおひな様たち。職場体験で中学生が作ってくれたお手玉にスポンジブロックをつけただけでひな飾りに変身！！とってもおもしろいアイディア作品でした



津島天王祭り　★庭月野深様★
花玉で小豆ほどの小さな玉を作り乾燥。その玉をひとつひとつ貼りつけ、また玉をつくり…。完成までに長い月日をかけた大作をこの作品展にて発表していただきました。作品の大きさにだれもが圧倒され感嘆の声が上がりました。現在は玄関に飾られ、そこでも、お客様に好評です。ぜひご覧ください！

# 食事作り

特養では、時々皆さんで楽しく食事作りをやっています

しばらくやってないし、大丈夫かな～と心配したりもするのですが、特に女性の方は、けっこう夢中で危なげなくやられます。こういうのを体が覚えているっていうのですね

こういうのは脳に一番いい刺激になっていると思います。そして、自分で作る料理はなによりおいしいでしょう！

# 福祉車両の寄贈

社団法人愛知県自動車会議所さまより車を寄贈いただきました。トヨタのアイシスです。後部座席には電動のシートが装備されていますので、乗り降り楽々。これから明範荘で活躍しそうです。大切に使っていきたいと思います。社団法人愛知県自動車会議所さまありがとうございます

# 川名山荘起工式

名古屋市昭和区の「川名山荘」（仮称）。地元関係者、建設関係者、貞徳会役員等が集まり 1/31 に起工式をおこないました。寒さを、覚悟していったのですがお天気にも恵まれまして、良い日となりました。貞徳会の評議員でもある光耀寺の鈴木住職を導師に御招きして、仏式での起工式です。矢留理事長によるくわ入れの儀が行われました。

めでたく起工式も終わり、いよいよこれから建物が建ちます。今は何もない更地ですが、1 年後にはここにあらたな特養がスタートします。これからが楽しみです

# コラム　第３回

# 介護力向上

本年度より全国老人福祉施設協議会主催の「第９期介護力向上講習会」に参加して研鑽に励んでおります。(特別養護老人ホーム介護員参加)

国際医療福祉大学院教授の竹内孝仁先生が講師をつとめ、１年間に計６回定期的に東京まで出向き講義をうけて、さらに行く度に宿題をいただき即施設で取り組んでいくという極めて実践的な内容の講習会になります。

この講習会の大きな目標は「日中のオムツゼロ」です。

先生の説かれるオムツゼロ理論は極めて簡潔で、４つの戦略に集約されます。それは　①水分②歩行③下剤中止④トイレ排便　の４つです。

第三回は【下剤中止・トイレ排便】についてご紹介します。

高齢者にとって便秘は、たいへん身近な問題かと思います。下剤を常用してみえる方もたくさんみえるのではないでしょうか。実際、当施設に入所される方にも下剤を常用してみえる方が多いです。

下剤としてよく用いられるものとして、酸化マグネシウム（通称カマ）があげられます。カマは増量性の下剤で、マグネシウムが腸の中の水を便の中に吸着させて、便の量を増やすことにより腸を内側から刺激します。

よく知られたことですが、下剤の連用は下剤の効果を低下させます。それでも便が出ないとなると、さらに刺激性の薬剤を投与することになります。よく用いられるのはラキソベロンです。これは大腸を直接刺激し、一気に腸の中を空にするような強力な薬です。

こうした刺激性の薬剤は、手術前など腸内を空にしなくてはならない時に用いることもあるような強力な薬剤ですが、しかし、こうした薬剤も連用すれば効かなくなりますし、それ以外の副作用もあります。短期的には効果的に思えても、長い目で見れば下剤に頼らず、それよりも水分と食物せんいを摂って便のボリュームを小さくしないよう心がけ、歩行をとり

いれて起立大腸反射の力で大腸のなかの移動をスムーズにとる方法を選択した方が賢明であるといえます。

むろん、いきなりやみくもに下剤をなくすわけではなく、何日も便が出ないなど必要があれば下剤も使用しますが、下剤の使用頻度を減らしながらケアによって排便を促す戦略をとっています。

それから最後にトイレで排便することについて。これは当たり前のことですが、おむつをしている方にとっては当たり前ではありません。ベッド上でおむつの中にしてしまっています。ところで、皆さんはベッドの上で排便することができますか？けっこう難しいことかと思います。

前頭葉で便意をキャッチし、同時にそのときの状況を判断し、トイレへ向かい、衣服を整わせ、その準備が整うまでは排泄をがまんさせ、準備が整ったところで排泄指令を出し、これが脳幹から脊髄を経て直腸に伝えられ、「直腸の収縮」「肛門括約筋の開大」が起こる。これが、排便のメカニズムです。

つまりこれらの状況が整わないまま、おむつで排泄をせよといってもうまくメカニズムが働きません。さらなる便秘を誘発し、さらなる下剤の連用へと悪循環が続いていきます。おむつの中でダラダラと排便があるような状況は皮膚疾患や感染症をも誘発します。トイレに行くこと自体が排便を促すもっとも良い方法・環境だというわけです。

しかし、行くことが大事だとわかっていても、自分でいけない方も非常に多いものですから、あきらめてしまうわけですが、今一度初心に立ち返って可能な限りトイレに連れて行って排便をしてもらおうと、試行錯誤をしながら努力をしています。一人でも多くの方に健康で快適な暮らしを提供できるように、日々勉強です。

# 全国老人福祉施設研究会議

2/28、全国老人福祉施設研究会議　愛知・名古屋会議の養護老人ホームを扱う分科会にて、明範荘養護老人ホームの樋田相談員が「養護老人ホームにおける自立支援」というタイトルで発表しました。

一般的によく知られている特別養護老人ホームとは違い、あまり知られることのない養護老人ホームの発祥は特養よりも古く、養老院と呼ばれた時代から名前を変えてずっと続いています。度重なる制度改正などにより古い形態の老人ホームと思われ、だんだんとその存在感を失っているようにも思えました。しかし養護老人ホームならではの機能に着目し、本来の老人福祉とは何か？介護保険導入以後、おざなりになってしまった部分に今一度光をあてて考えてみようという、種々の取り組みが発表されました。その中でも、樋田相談員の発表は優秀な発表ということで奨励賞をいただきました。

# 明範荘送迎バス

（第2･第4　金曜日）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 津島駅 | 10：00 | 明範荘 | 14：00 |
| ↓ | | ↓ | |
| 明範荘 | 10：20 | 津島駅 | 14：20 |

遠方からの面会の際などお気軽にご利用ください。
予約制ですので、ご利用の際には必ずお電話にてご連絡ください。
都合により変更の場合がありますのでご了承ください。
ＴＥＬ：０５６７－３３－３０７７

# 愛西市無料巡回バス

愛西市無料巡回バスでは明範荘前に停留所が設置されています。
運行日は月～土曜日となっています。年末年始(12/28～1/4)と
日曜、祝日は運休となっておりますのでお気をつけください。

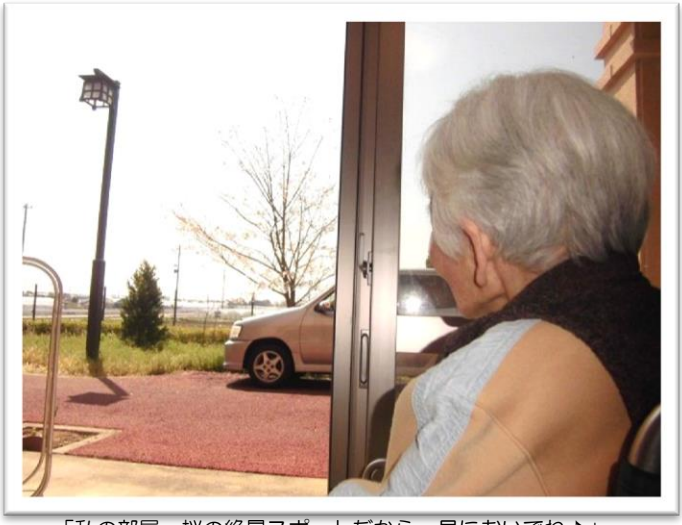
**八開ルート1コース**

藤波駅　10:49
↓
町方駅　11:01
↓
明範荘　11:12

**八開ルート2コース**

明範荘　13:54
↓
町方駅　14:04
↓
藤波駅　14:16

上記はコースの一例です。詳しくは愛西市ホームページ、または
愛西市役所総務課(0567-26-8111)にお問い合わせください。



「私の部屋、桜の絶景スポットだから、見においでね♪」


社会福祉法人　貞徳会

明範荘養護老人ホーム
明範荘特別養護老人ホーム
明範荘デイサービスセンター

愛知県愛西市赤目町山之神　30 番地 1
TEL　0567-33-3077
FAX　0567-37-0212
Mail　info@meihansou.or.jp
HP　http://www.meihansou.or.jp